

## 目 次

序章 ドイモイ下ベトナムの「国家と社会」	寺本 実	1
はじめに		2
第1節 ベトナム地域研究における先行研究		4
第2節 本研究における「国家と社会」の分析視角		9
第3節 本書の構成		13
第4節 本取り組みにおける成果		14
第1章 ドイモイ初期の開拓移民事業にみるベトナムの「国家と社会」		
—1980年代における「新しい故郷」の建設—	岩井美佐紀	23
はじめに		24
第1節 ドイモイ初期の開拓移民政策とその展開		27
第2節 「新しい故郷」の建設を目指して—ハイフン省の事例—		38
おわりに		47
第2章 ドイモイ下ベトナムの障害者の生活における「国家と社会」		
—紅河デルタ：タイビン省、ハーナム省の事例を通して—	寺本 実	59
はじめに		60
第1節 ベトナムの障害者の全般的状況		61
第2節 紅河デルタ：タイビン省、ハーナム省における事例		63
第3節 ベトナムの障害者の生活における「国家と社会」		71
おわりに		81
第3章 ドイモイ下ベトナムの「国家」と市民活動の関係の様態に関する 考察	中野 亜里	101
はじめに		102
第1節 国家と公民社会・実社会		102
第2節 実社会の活動と国家		109
おわりに		123

第4章	ドイモイ下ベトナムにおける「共同体」の存在と役割および「政府」の失敗—経済開発論的アプローチからみた“国家”と“社会”との関係	竹内 郁雄	133
	はじめに		134
第1節	古田元夫、経済開発論、“国家”と“社会”の関係		135
第2節	新制度派的な経済開発論—共同体の活用—		139
第3節	ベトナムにおける「共同体」の存在と役割		142
第4節	「共同体」の活用における「政府」の「失敗」		160
	おわりに—若干の補足—		167

## 執筆者一覧

(執筆順)

寺本 実 アジア経済研究所地域研究センター (序章、第2章)

岩井 美佐紀 神田外語大学外国語学部准教授 (第1章)

中野 亜里 早稲田大学非常勤講師 (第3章)

竹内 郁雄 東京農工大学大学院共生科学技術研究院准教授 (第4章)